

別記
レポート一

親愛十娘達、兄弟ニ歎ス！

今當事の問題は會社化の事高ニ至リ毒牙ヲ振イ唯其不滿者、海ノニドン底生先シ僕等
テ原ノトモ加僕達ニ之付(昔有過接外而上多能事)ハ會社工場開設一會事第、リ申後、其の
僕達兄弟の機会多時ニ接當迄ヤウシテ・・・會ノヤセル事接ツフ接イキナクナメラニ博用鏡
多ト被半十萬引下ニ僕達ヲ失當解、若ニ接外接トスル事後二帝マジモ取立ウヌ當事、實利性
ハ僕達ハ強烈ナル営業欲、タニニ飾苑。カニトシテ度ノタ・・・易後、年コト取立ウヌ営業欲、度數の確
実が思ミ度シルト、是草僕達皆ノ物者、ハ是ニテノリ上工員、僕達兄弟ハ是ノ決心、ト、主上、
新堂十九兄弟の機会機業極々上工員ミテ打ケ、メシテ是し、絶対無擾アタリ。

即牛橋吳ノ者乞志部ヲ祀官石ヲ、被覆ニ依テ僕達シ得タ・シタク
大男、庄力ヲ活シ、浮氣、至舞ア打削セ。

平成廿四日
向田翠雲

川口工場事務課長

平成廿四日

太陽午後六時(午前九時)

5.12.5

1983

秘書第四三九七號

昭和五年十二月三日

警視總監 丸山鶴吉

内務大臣 姜達謙藏殿
社會局長官 吉田 茂殿

川上製作所勞働爭議二千スル件(第三報一十二月一日迄)

要旨(前報後勞資連日會見交渉中ナルを妥協矣、一致ヲ見ス)

標記勞働爭議、前報後勞資双方何等特異、行動ナシ連日會見交
渉中ナルガ其、經過左、如レ

記

一、文稿經過

(1)十一月廿四日工場主代理官本某小林某參議團代表安平鹿一